

こうげはまる。

～ヒトじゃない!?
山に響く足音～

修験道トレイルだより

ザッ、ザッ、ザッ。
山の中に落ち葉を踏みしめる音が響きます。一呼吸を置いてランナーがやって来ました。上り坂をシカが跳ねるようにして駆け抜けます。雁股山から大平山まで1時間とかかりません。「はええなあ」と感心したスタッフがあとを追うようにして走り出しました。が、100mと保たずにリターンして戻ってきて、つぶやきました。「ありゃあ、ヒトじゃねえなあ」。

11月12日(土)に上毛町内の山々をコースとして25kmを走る「修験道トレイル」が開催され、約90名のランナーが修験文化にゆかりのある松尾山をはじめとする山々を駆け回りました。僕たちもお手伝いで山へ。大会名のトレイルは「トレイルランニング」の略称で、中長距離の山道や道なき道を走るスポーツです。横文字だと馴染みの薄い競技ですが、かつては国体で山を走ってタイムを競う縦走種目

として実施されていきました。実は日本でもなじみがあるのです。

ヒトの手が入っていない藪の茂った獣道や、鎖をつかまないと下りられない岩場、どこまでも駆け行けそうな長い下り坂。町内では当たり前、里山の風景が、ランナーにとって良きコースとなりました。颯爽と駆けて行く選手の笑顔を見ると、これまであまり使われていなかった、今ここにあるものがヒトを呼び込む資源になるのでしょうか。山に響く無数のランナーの足音がそう物語っていました。

地元の味で大会盛り上げ

コース途中で食べ物や水分を補給するエイドステーションでは、ゆいきうらと東上1区自治区の皆さんがかしわ飯ややせうま、かぼすの寒天ゼリーなどを振る舞いました。疲れた体の癒やしになったのか、ついつい長居してしまっランナーの姿も。

上毛町田舎暮らし研究交流サロン 若岡隊員



こうげ音楽倶楽部

国府弘子スペシャルトリオin上毛

11月6日(日)、中央公民館支館にて“国府弘子スペシャルトリオin上毛”を開催しました。国内のトップアーティスト3人の演奏を間近に体感できる機会とあって、104名のお客様のものすごい熱気に包まれ開演を迎えました。

オープニング、最初の1音が奏でられた瞬間に会場の空気が変わるのが手に取るように分かり、情熱的な演奏に1曲目からスタッフと子どもも圧倒されました。

演奏では、国府さんのオリジナル曲などのほかに、誰もが知っている「きらきら星」を取り上げ、スタンダードな演奏からジャズ、ボサノバ、サンバなどに展開させていく様は圧巻でした。また後半では、主催したこうげ音楽倶楽部メンバーとのコラボ、一般公募者とトリオとの大合奏、トリオの演奏でお客様が輪になって盆踊りを踊るなど、普通のコンサートではない企画の目白押しで、ただ聴くだけでない演奏会として楽しんでいただけたと思っております。

今回の企画では、在京のプロミュージシャンを上毛町に招き、一流の音楽を身近に体験する機会を創出したと同時に、お客様としても、北九州市・福津市・行橋市や、大分県・佐賀県・山口県など遠方からも多くの方が来町され、音楽を通じた交流を図ることができました。

来年度以降も更に多くの方々に楽しんでいただけるよう、部員一同頑張っていきたいと思えます。

●問い合わせ先 TEL 090-7929-4916(弦本^{つるもと})



くまさんキッチン

出張くまさんキッチン さつまいも食育キッチン

10月20日(木)、友枝小学校で二年生の児童と一緒に「いきなりだんご」を作りました。前日のいも掘り体験で収穫した、子どもたちが育てたさつまいもが材料です。

さつまいもがおまんじゅうに変身するのを見て、それを味わって喜んでくれた子どもたち。初めてあんこを食べたという子どもも、楽しんでくれた様子でした。

野菜を育てる楽しみ、料理する楽しみ、食べる楽しみを体験して笑顔一杯の子どもたちと、貴重な時間を過ごせました。



こうげイベント NEWS!

地元野菜でデコクッキング ～ひなまつりバージョン～

親子ふれあいにこだわりながら、地元野菜を使って第5回くまさんキッチンを開催します。

- 日 時 2月26日(日)
10:00～14:00
- 場 所 げんきの杜 調理室
- 定 員 先着30名
- 申込締切 2月10日(金)
- 申し込み・問い合わせ先 TEL 090-8401-1372(熊谷)

